

ソリューション概要

Microsoft 365向けNo.1 バックアップと復元



優れたコントロール 簡単復元

Veeam® Backup for Microsoft 365は、Exchange Online、SharePoint Online、OneDrive for Business、Microsoft Teamsなどのデータに対してアクセスや管理ができなくなるリスクを解消することで、ご利用のMicrosoft 365環境を拡張・補完します。Azure Marketplaceから入手可能で、クラウドファーストの組織向けに特化した、クラウドに最適な導入オプションを提供します。コスト効率の良いAzure Blobストレージ（ホット、クール、アーカイブ）を利用して、Microsoft 365データのバックアップリポジトリを長期にわたって保持することが可能なので、企業の規制にも政府の規制にも対応できます。

Microsoftの責任共有モデル

Microsoftでは、Microsoftの責任とユーザーの責任を区別する「責任共有モデル」を採用しています。インフラストラクチャを提供するのはMicrosoftですが、ビジネスクリティカルなMicrosoft 365データをバックアップするのはユーザーの責任です。

Microsoft 365向けの信頼性と拡張性に優れたバックアップ

柔軟なバックアップ

適切なレベルの保護を実現します。Veeamなら、Microsoft 365の組織ごとに複数のバックアップポリシーを設定できるので、多種多様なユーザー群に異なるレベルのデータ保護を提供できます。バックアップスケジュールについても、ビジネス上極めて重要なデータに対して分単位までカスタマイズが可能です。

シンプルでディザスタリカバリ

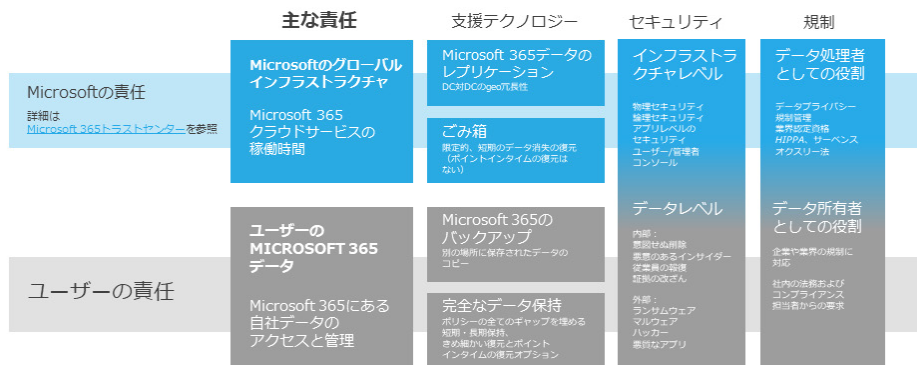
最小限のダウンタイムと最小限の手動操作で災害から復旧します。ユーザーやサイトの検索を細かく設定でき、大規模なバックアップデータのセットに埋もれた特定のアイテムも簡単に探せます。大規模環境の復元も一括復元で簡単に実行。複数のユーザーのデータも1回の操作で復元できます。

迅速な復元

幅広い復元オプションで、そのときのビジネスに対して最も有用な方法でデータを復元できるので、ダウンタイムを最小限に抑えられます。復元先も自由で、元のユーザーでも別のユーザーでも、Microsoft 365でもオンプレミスでも、さらにはメールなどの別の方法でも、お好きな場所を選択できます。

Microsoft Teamsサポート

Teams個々のアセット（チーム、チャンネル、タブなど）の可視性を強化。Teams環境も簡単に保護できます。非常に幅広い検索条件を利用できるVeeam Explorer™ for Microsoft TeamsでTeamsアイテムを素早く見つけ出し、データを手軽にTeamsに復元可能です。



ユースケース



セキュリティやコンプライアンスの要件に対応: セキュリティやコンプライアンスに対する懸念が、Microsoft 365のバックアップの必要性を高めています。規制やコンプライアンスの要件に応じた長期間の保持ポリシーに基づいて、Azure Blobストレージにバックアップデータを簡単に保存できます。さらに、きめ細かい高度な検索機能により、必要なデータを過不足なく正確に復元できます。



業界トップクラスの柔軟な復元: Microsoft 365の電子メールアイテム、SharePointのサイト、ドキュメント、ライブラリ、リスト、およびOneDrive for Businessのアカウント、ファイル、フォルダも数回のクリックで確実かつきめ細かにリストアします。業界屈指の豊富なリストアオプション（45種類）により、Microsoft 365アイテムのリストアにおいて究極の柔軟性を実現します。



効率的なスケーリングで経費を最小限に: マルチリポジトリ、マルチテナントのアーキテクチャで、圧倒的なスケーラビリティを実現。PowerShellとRESTful APIの完全サポートによって、ユーザーライセンスの更新・取り消し・追加など、包括的な自動化が可能です。さらに、Azure Archiveストレージサポートで、クラウドのバックアップリポジトリを無限にスケーリングできます。



Microsoft 365データのeDiscovery: 簡単にアクセスできるデータのコピーがないと、規制やコンプライアンス上の理由でメールの取得に費用や時間がかかり、ビジネス運用が長時間中断されてしまう場合もあります。Veeamなら、高度な検索機能とエクスポートオプションを利用して、Microsoft 365データのeDiscoveryを実行できます。



好きな場所にバックアップを保存: 複数のバックアップジョブも簡単に設定でき、オンプレミスやクラウドなど、好きな場所にバックアップを送信できます。長期ストレージにおいては、Microsoft 365データのバックアップコピーをオブジェクトストレージから直接作成し、よりコストの低い長期のAzure Archiveストレージに格納できます。保持期間のオプションも様々なので、より効果的に3-2-1ルールを実現でき、データが安全に保護されているという安心も得られます。



セルフサービス・リストア・ポータル: メールやファイルなどのリストアを安全に委任できます。Webベースのポータルで、組織全体のリストア権限とアクセスを、1つの場所で一元的かつ効果的に分割することができます。バックアップサーバーへの直接アクセスを提供する必要がないため、手間を省きつつセキュリティも維持できます。

まとめ

Veeam Backup for Microsoft 365は、ビジネスクリティカルなデータにアクセスできなくなるリスクを取り除き、IT管理者による完全な制御を可能にします。このソリューションなら、Microsoft 365 Exchange Online、SharePoint Online、OneDrive for Business、Microsoft Teamsの安全なバックアップや、個々のアイテムの迅速な復元、データアーカイブに対するeDiscoveryの効率的な実行が可能です。また、セルフサービス・リストア・ポータルでは、メールやファイルなどのリストア操作を安全に委任することもできるほか、コストの低い長期保存に適したMicrosoft Azure Archiveのオブジェクトストレージもサポートしているため、法的要件やコンプライアンス要件にも簡単に対応できます。

Microsoft & Veeam

MicrosoftとVeeamの連携により、今まで以上のバックアップシナリオや復元シナリオを実現します。Veeamは、データが常に利用可能で、保護され、顧客のビジネスに有効に機能するよう努めています。Microsoft AzureやAzure Stack Hub、Azure Stack HCI、Azure Kubernetes Service、Microsoft 365など、データの場所を問わず、必要なときに必要な場所でデータを利用できるようにします。Veeamソリューションでは、Azureにデータを移動することでコストを抑えつつ、Microsoft 365のバックアップによってリスクを軽減できます。さらに、クラウドベースのワークロードのオペラビリティと保護も確保できます。

→ [詳細はこちら](https://www.veeam.com/jp)
[veeam.com/jp](https://www.veeam.com/jp)

Veeam Backup for Microsoft 365 — Azure

